

ようこそモーラ教会へ

モーラ教会には永い歴史と数多くの物語があります。
教会の建築が始まったのは、西暦1200年の終わりの頃と伝えられて居ます。

当時、貧しい村民の願いである”塔のある教会”西暦1581年モーラ教会に塔が建てられました。
しかし西暦1671年5月3日の夜、激しい雷雨で教会の塔に落雷、塔が全焼、5個の鐘も全壊してしまいました。

鐘の響く音を一日も早く聴きたいとの村民の願いで鐘堂が教会の近くに建てられ、壊れた5個の鐘を3個に造り替えました。
西暦1672年にモーラ教会の鐘は3個と決めたのです。

全焼した塔の再建に尽くした村民がナイフで刻み込んだ、個人の紋章のある板が発見されています。西暦1673年

教会の中央の壁に飾られている絵画
教会にお祈りの為に集まった村民に牧師がお祈りの言葉を話す場所、西暦1755年

結婚式に新郎新婦が使用するボックス型になって居る2個の椅子。
洗礼命名式に使用する場所、鉄の柵他、西暦1784年

モーラ教会には、幾つかの王冠を形取った金色のキャンドルが頭上に輝き、真っ白なローソクに点火して教会を照らしています、これをスウェーデン語でユウスークローネーと呼ばれて居ます、一番古い物は西暦1673年

モーラ教会の大切な物を保管する大きなガラス張りのケースの中には西暦1600年代の工芸品が陳列されていて、その中には女王の冠も有り、それを村民の女性が結婚する時、借りる事も出来ます。

此まで何度も修理を繰り返し、その時天井の左側の前方に昔の絵が見つかりました、この絵画は西暦1520年代に描かれた物だと云われています。

最近では西暦2004年～2005年に教会の中の壁を塗り替えました。

尚、世界的にも有名で、スウェーデンの代表的な画家（地元モーラ出身）、アンデース・ソーンと、エンマー（夫人）の墓もこのモーラ教会の墓地にあります。